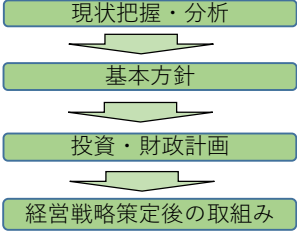


大阪市立駐車場経営戦略（令和4年度～令和13年度）の概要

第1 本戦略について（全体版：1p～）

- ◆大阪市では、違法駐車による交通渋滞及び交通事故の解消、商業・業務など都市活動の維持・向上を図るため、昭和40年代当初より、条例に基づき市立駐車場を順次整備。平成3年4月に策定の「大阪市駐車基本計画（7,000台分の駐車場を公民で半分ずつ増設する。）」に基づき、現在は21か所の市立駐車場を整備し管理運営。
- ◆普通自動車等約6,000台、自動二輪は計273台分の駐車場を配備し、市内の違法駐車 の減少に効果を表しており、今後も引き続き、同計画に基づき違法駐車 の抑制等に資するための長期的かつ総合的な駐車対策を継続していく必要がある。
- ◆今後、自動車交通量や駐車場需要の減少など減収となる要素や施設の老朽化に伴う維持管理経費の増加など経営環境は厳しさを増すことが想定される。
- ◆このような環境の中で、将来にわたり、安定的、継続的な事業経営を推進するため、「大阪市立駐車場経営戦略」を策定する。
- ◆本戦略策定に際しては、粗い試算ではあるが、令和32年度までの長期的な収支見込を把握した上で、健全な駐車場運営は可能と見込んでおり（全体版P43参照）、その上で、本戦略においては現環境に対応した令和4年度～令和13年度の10年間の計画とする。
- ◆「大阪市駐車基本計画」に基づく民間駐車場の供用台数の増加（全体版P22参照）並びに本市立駐車場の整備に伴い、違法駐車 の抑制等の効果を表していることから、当面この21箇所の市立駐車場を維持していくこととする。（参考：放置車両の減少（平成22年度：約26.3万台→令和2年度：約9.3万台、約35％水準まで減少。）



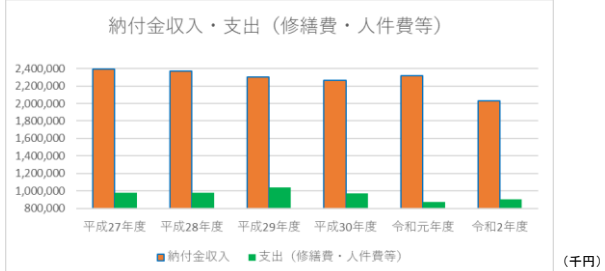
第2 現状把握（全体版：3p～）

- ◆市立駐車場の管理手法は、平成18年度より指定管理者制度を導入。
- ◆21箇所の駐車場の特徴（構造・地域等）を踏まえた上でグループングを実施。売上規模等のバランスも考慮しながら、A～E区分と長居公園地下駐車場の6つに区分。
- ◆最も古い施設は50年以上、新しいものでも約20年が経過。老朽化等により、将来的に多くの駐車場で更新や改修の必要性が高まっている。

| 区分 | 指定管理者               | 駐車場名                             |
|----|---------------------|----------------------------------|
| A  | 一般財団法人<br>京都市都市整備公社 | 十三駐車場                            |
|    |                     | 新大阪駅南駐車場                         |
|    |                     | 新大阪駅南第2駐車場                       |
| B  | 野里電気工業・近畿建設協会共同企業体  | 宮原地下駐車場                          |
|    |                     | 大阪駅前地下駐車場                        |
|    |                     | 扇町通地下駐車場                         |
|    |                     | 豊崎地下駐車場                          |
|    |                     | 鞆地下駐車場                           |
|    |                     | 法円坂駐車場                           |
| C  | 野里電気工業・近畿建設協会共同企業体  | 谷町筋地下駐車場                         |
|    |                     | 上汐地下駐車場                          |
|    |                     | 安土町地下駐車場                         |
|    |                     | 西横堀駐車場                           |
|    |                     | 本町地下駐車場                          |
| D  | タイムズグループ            | 土佐堀地下駐車場                         |
|    |                     | 長堀通地下駐車場                         |
|    |                     | 東長堀地下駐車場                         |
| E  | タイムズグループ            | 東長堀バス駐車場                         |
|    |                     | 長堀バス駐車場                          |
|    |                     | 壇草地下駐車場                          |
|    |                     | 長居公園地下                           |
|    |                     | 長居わくわくパークプロジェクト<br>※長居公園と一体で指定管理 |

第3 経営分析（全体版：23p～）

- ◆駐車場収入は、指定管理者の収入となる。収入（当初見込み額）から管理経費（当初見込み額）を差し引いた額が納付金となり、指定管理者から市に納入される。（直近5年平均：約22.6億円。）
- ◆年間の納付金収入は20数億円を超えており、支出（修繕費・人件費等）を除いても毎年概ね15億円程度の収益事業となっており、指定管理者制度による納付金制度は、現時点においては継続可能な運営方法であると考える。
- ◆令和元年度までの駐車場収入は、ほぼ横ばいであったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による減少幅が大きくなっている。
- ◆納付金収入についても、駐車場収入に連動して令和2年度に減少している。



第4 将来予測（全体版：35p）

- ◆過去の利用台数の増減を基に増減率を算出。周辺地域駐車場の実態調査データの分析により、駐車場需要を把握するなどして、駐車場需要を予測。（令和元年度から令和6年度にかけて、利用台数は約92％水準に減少すると予測。）
- ◆駐車場需要の見通しを基に、駐車場収入を予測。（上記から、約92％水準と予測。）
- ◆現行の維持管理計画を基に施設・設備の老朽化度合、安全性を踏まえた上で、投資を予測。

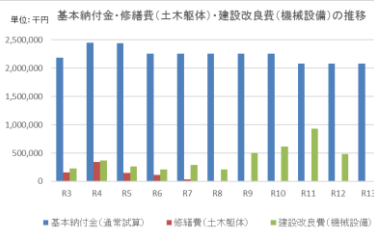
第5 経営の基本方針（全体版：35p）

- ◆1）路上駐車対策  
これまでの自動車の急激な増加に伴う駐車需要に対し、路上駐車による道路機能の阻害、交通事故等の誘発を防ぎ、道路交通の円滑化を図ることを目指す。
- ◆2）経営の安定化  
今後も路上駐車 の増加を抑制すべく、駐車率の向上を目指し、民間活用による効率的・効果的な事業経営の推進により長期的な経営の安定化を目指す。
- ◆3）施設の健全性の確保  
駐車場施設の健全性を確保し、安全かつ快適に利用できる環境の保持を目指す。

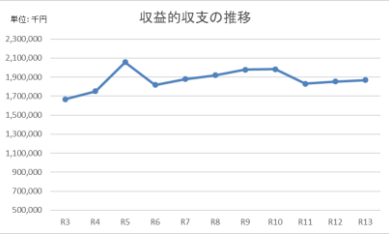
第6 投資・財政計画（全体版：36p～）

- ◆令和4年度から令和13年度までの10年間を計画期間とし、長期的に収支均衡する投資・財政計画を策定。
- ◆経営戦略の投資・財政計画としては新型コロナウイルス感染症のような特殊な要素は排除して、平常時の社会経済情勢を前提に、必要な更新投資等に対する財源確保のあり方を示したものを本来あるべき計画として策定。（計画策定にあたっての前提条件）
  - ・地下駐車場の躯体など施設の根幹にかかる大規模修繕は、経営戦略の計画期間である当面10年間は予定しない。
  - ・駐車場施設は、路上駐車による道路機能の阻害、交通事故等の誘発を防ぎ、道路交通の円滑化に大きな効果を果たしていることに加え、現状では健全な状態を保っており、適正な維持管理の継続により引き続き安全に利用することができるため、本計画期間の当面10年間においては、当該駐車場の閉鎖は予定しない。
- ◆駐車場収入の収益は一般会計繰出金として道路公社解散に伴う第三セクター等改革推進債の償還等に充当してきており、令和10年度に償還財源への充当が完了。
- ◆本試算及び別途試算している新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた収益的収支の見通しにおいても、修繕等の必要な投資額に対する財源確保が可能。

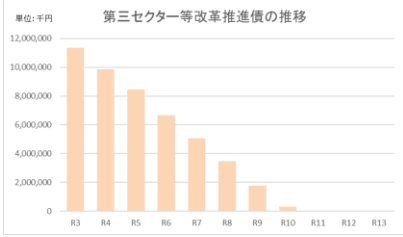
・基本納付金については、駐車場全体の需要に連動して減少するものと見込んでおり、指定管理者の変更のタイミング(R6・11)で減少する見込み。（変動納付金は発生しないが、全年度において収支余剰が発生する見通し。修繕費（土木躯体）・建設改良費（機械設備）の増があっても収支余剰は確保できる見通し。）



・収益的収支については、修繕等の維持管理経費が年度によって増減するため、年度によって増減するものの、修繕等が重ならない令和7年度以降、改善するものと見込む。



・第三セクター等改革推進債の償還財源（一般会計繰出金）については、令和8年度にかけては概ねこれまでと同水準。それ以降は、設備更新等の影響により概ね減少傾向で推移する見通し。



| 区 分                     |                   | 年 度             |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|-------------------------|-------------------|-----------------|---------------|----------------|----------------|----------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|                         |                   | H29年度<br>(決算)   | H30年度<br>(決算) | R元年度<br>( 決算 ) | R2年度<br>( 決算 ) | R3年度<br>(決算見込) | R4年度       | R5年度       | R6年度       | R7年度       | R8年度       | R9年度       | R10年度      | R11年度      | R12年度      | R13年度      |
| 収 益 的 収 入               | 1 総 収 益 (A)       | 2,650,875       | 2,620,164     | 2,667,148      | 2,399,656      | 2,563,350      | 2,853,669  | 2,779,008  | 2,584,442  | 2,581,665  | 2,579,460  | 2,577,831  | 2,576,787  | 2,400,415  | 2,400,580  | 2,401,377  |
|                         | (1) 営 業 収 益 (B)   | 293,279         | 304,668       | 306,728        | 317,625        | 320,520        | 317,242    | 295,980    | 292,635    | 289,858    | 287,653    | 286,024    | 284,980    | 284,532    | 284,897    | 285,494    |
|                         | ア 駐 車 場 使 用 料     | 274,802         | 285,464       | 287,417        | 296,574        | 299,529        | 296,574    | 276,250    | 272,905    | 270,128    | 267,923    | 266,294    | 265,250    | 264,802    | 264,967    | 265,764    |
|                         | イ そ の 他 (C)       | 18,677          | 19,204        | 21,311         | 21,051         | 20,991         | 20,668     | 19,730     | 19,730     | 19,730     | 19,730     | 19,730     | 19,730     | 19,730     | 19,730     | 19,730     |
|                         | (2) 営 業 外 収 益     | 2,357,597       | 2,315,497     | 2,358,420      | 2,082,031      | 2,242,830      | 2,536,427  | 2,483,028  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,115,883  | 2,115,883  | 2,115,883  |
|                         | ア 他 会 計 繰 入 金     |                 |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|                         | イ そ の 他           | 2,357,597       | 2,315,497     | 2,358,420      | 2,082,031      | 2,242,830      | 2,536,427  | 2,483,028  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,291,807  | 2,115,883  | 2,115,883  | 2,115,883  |
|                         | 2 総 費 用 (D)       | 778,067         | 815,988       | 751,652        | 706,984        | 896,981        | 1,101,511  | 722,757    | 766,292    | 703,840    | 659,441    | 600,038    | 593,279    | 570,733    | 548,416    | 532,956    |
|                         | (1) 営 業 費 用       | 632,380         | 687,453       | 615,165        | 533,655        | 743,923        | 929,727    | 539,499    | 559,183    | 506,183    | 461,916    | 392,682    | 412,344    | 400,135    | 422,361    | 366,170    |
|                         | ア 職 員 給 与 費       | 21,860          | 21,370        | 21,601         | 20,743         | 22,256         | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     | 20,743     |
| 収 益 的 支 出               | イ 経 費             | 220,687         | 235,212       | 186,119        | 77,071         | 245,698        | 465,963    | 230,606    | 195,606    | 110,606    | 82,606     | 82,606     | 82,606     | 82,606     | 82,606     | 86,619     |
|                         | うち 修 繕 費          | 132,837         | 128,390       | 149,556        | 8,542          | 154,220        | 342,720    | 151,720    | 116,720    | 31,720     | 3,720      | 3,720      | 3,720      | 3,720      | 3,734      | 7,733      |
|                         | うち 委 託 料          | 77,255          | 93,237        | 21,696         | 53,192         | 75,397         | 107,406    | 64,063     | 64,063     | 64,063     | 64,063     | 64,063     | 64,063     | 64,063     | 64,063     | 64,063     |
|                         | そ の 他             | 10,595          | 13,585        | 14,867         | 15,338         | 16,081         | 15,837     | 14,823     | 14,823     | 14,823     | 14,823     | 14,823     | 14,823     | 14,823     | 14,823     | 14,823     |
|                         | ウ そ の 他           | 389,833         | 430,871       | 407,445        | 435,841        | 475,969        | 443,021    | 288,150    | 342,834    | 374,834    | 358,567    | 289,333    | 308,995    | 296,786    | 318,998    | 258,808    |
|                         | (2) 営 業 外 費 用     | 145,687         | 128,535       | 136,487        | 173,329        | 153,058        | 171,784    | 183,258    | 207,110    | 197,657    | 197,525    | 207,355    | 180,936    | 170,599    | 126,054    | 166,786    |
|                         | ア 支 払 利 息         | 4,166           | 1,245         | 441            |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|                         | イ そ の 他           | 141,521         | 127,290       | 136,046        | 173,329        | 153,058        | 171,784    | 183,258    | 207,110    | 197,657    | 197,525    | 207,355    | 180,936    | 170,599    | 126,054    | 166,786    |
|                         | 3 収 支 差 引 (A)-(D) | 1,872,808       | 1,804,176     | 1,915,496      | 1,692,672      | 1,666,369      | 1,752,158  | 2,056,251  | 1,818,150  | 1,877,825  | 1,920,018  | 1,977,794  | 1,983,508  | 1,829,682  | 1,852,165  | 1,868,421  |
|                         | 資 本 的 収 入         | 1 資 本 的 収 入 (F) |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
| (1) 地 方 債 借 入 金         |                   |                 |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
| (2) そ の 他               |                   |                 |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
| 2 資 本 的 支 出 (G)         |                   | 1,947,468       | 1,732,491     | 1,818,832      | 1,768,546      | 1,801,139      | 1,752,158  | 2,056,251  | 1,818,150  | 1,877,825  | 1,920,018  | 1,977,794  | 1,983,508  | 1,829,682  | 1,852,165  | 1,868,421  |
| (1) 建 設 改 良 費           |                   | 272,364         | 158,508       | 124,110        | 198,449        | 224,419        | 367,036    | 265,291    | 209,697    | 293,373    | 211,039    | 500,027    | 612,689    | 926,312    | 478,405    | 507,604    |
| (2) 地 方 債 借 入 金         |                   | 144,123         | 41,293        | 112,978        | 17,700         | 120            | 52         | 52         | 52         | 52         | 52         | 52         | 52         | 52         | 52         | 52         |
| (3) 一 般 会 計 繰 出 金       |                   | 1,530,981       | 1,532,689     | 1,581,744      | 1,465,059      | 1,509,215      | 1,384,969  | 1,790,806  | 1,608,300  | 1,584,299  | 1,708,827  | 1,477,614  | 470,173    |            |            |            |
| (4) 基 金 積 立             |                   |                 |               |                | 87,347         | 67,385         | 101        | 101        | 101        | 101        | 101        | 101        | 101        | 900,594    | 903,370    | 1,373,760  |
| 3 収 支 差 引 (F)-(G)       |                   | △1,947,468      | △1,732,491    | △1,818,832     | △1,768,546     | △1,801,139     | △1,752,158 | △2,056,251 | △1,818,150 | △1,877,825 | △1,920,018 | △1,977,794 | △1,983,508 | △1,829,682 | △1,852,165 | △1,868,421 |
| 収 支 再 差 引 (E)+(D)       |                   | △74,660         | 71,686        | 96,664         | △75,873        | △134,770       |            | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 積 立 金                   | 積 立 金 (K)         |                 |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|                         | 前年度からの繰越金 (L)     | 114,956         | 41,293        | 112,978        | 209,643        | 134,770        |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
|                         | 前年度繰上充用金 (M)      |                 |               |                |                |                |            |            |            |            |            |            |            |            |            |            |
| 形 式 収 支 (J)-(K)+(L)-(M) | (N)               | 40,296          | 112,979       | 209,642        | 133,770        | 0              | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |

- ※1 表内計算について、端数処理の関係により数値が合わないことがあります。
- ※2 盛り込んでいないリスク：自動車や交通手段にかかる技術革新や需要の変動、社会情勢等の大きな変化や災害等の想定外の収支の減少。また、施設の根幹の更新にかかる大規模修繕は本戦略の計画期間である当面10年間は予定していない。

- ◆なお、別途新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた試算による第三セクター等改革推進債の償還については、令和4年度以降累計で約5.8億円の減収（コロナ禍の影響による納付金の減少、指定管理者選定替えの際の納付金提案額の引き下げ）が見込まれているが、令和10年度償還財源への充当完了に変更はない。

第7 その他の経営上の課題と対応（全体版：44p）

- ◆長期的かつ総合的な駐車対策を継続するための、経営上の課題と対応策。
  - 1）市立駐車場利用者の利便性向上  
今後、キャッシュレス決済や電気自動車充電設備の更なる整備などを検討。
  - 2）需要動向等のモニタリング  
継続的に周辺民間駐車場の動向や違法駐車 の状況をモニタリング。

第8 戦略実施、事後検証（全体版：44p）

- ◆毎年度、予算編成を含めて進捗管理を行い、指定管理者の選定替えのタイミングを踏まえて、概ね5年ごとに経営戦略の見直しを実施し、計画と実績の乖離が著しい場合、計画及び戦略の見直しを検討し、質を高めるための改定を行う。